



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕 (非連結)

2024年11月11日

上場会社名 大和重工株式会社 上場取引所 東
コード番号 5610 URL <https://www.daiwajuko.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 宏典
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 企画管理本部長 (氏名) 大津 雅明 TEL (082)814-2101
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の業績 (2024年1月1日~2024年9月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	3,055	△2.6	△117	—	△17	—	△37	—
2023年12月期第3四半期	3,135	13.1	△5	—	79	4,140.1	59	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	△28.34	—
2023年12月期第3四半期	45.52	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	6,473	2,930	45.3
2023年12月期	6,435	2,821	43.8

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 2,930百万円 2023年12月期 2,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	0.00	—	—	—
2024年12月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の業績予想 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	△4.2	△130	—	20	△80.7	1	△98.5	0.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期3Q	1,358,000株	2023年12月期	1,358,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	41,642株	2023年12月期	41,494株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期3Q	1,316,439株	2023年12月期3Q	1,316,506株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は【添付資料】P. 2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の増加や企業の設備投資の継続、雇用・所得環境の改善により個人消費も上向くなど社会経済活動の正常化が進み景気の持ち直しの動きが見られました。一方で不安定な海外情勢の継続、円安の長期化に伴う物価の高騰、深刻な人手不足による労働供給の減少など景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社は利益の確保のため、生産性の向上や経費の削減に取り組むとともに受注・売上の拡大に引き続き努めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は30億55百万円（前年同期比2.6%減）、営業損失は1億17百万円（前年同期は営業損失5百万円）、経常損失は17百万円（前年同期は経常利益79百万円）、四半期純損失は37百万円（前年同期は四半期純利益59百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

〈産業機械関連〉

日本工作機械工業会による工作機械主要統計では2024年1月から9月までの工作機械の受注累計額は1兆1,001億38百万円と、前年同期に比べ2.8%の減少となっております。

このような中、大型鋳物を得意とする当社の工作機械鋳物部品の同期間における受注高は中国経済が停滞する中で工作機械メーカーからの受注が減少し、前年同期比15.4%減の9億57百万円となりました。

ディーゼルエンジン部品の分野は、造船業界において省エネ船や脱炭素の取り組みにより新造発注が活発化したことから船用エンジンメーカーからの受注が増加しました。一方、コンテナ船においては荷動きの伸び悩みや新造船の供給増加により需給が軟化したため船用エンジンメーカーからの受注は減少しました。この結果、受注高は前年同期比15.7%減の3億23百万円となりました。

産業機械部品の分野は、設計から鋳造・加工・組立・据え付けまでの一貫生産体制が強みである定盤の受注が、活発な設備投資が継続していることと過去の納入実績から信頼を得て受注するケースも増加してきていることから、受注高は前年同期比11.4%増の1億47百万円となりました。

この結果、当セグメントの受注高は18億45百万円（前年同期比9.8%減）、売上高は17億74百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

〈住宅機器関連〉

住宅機器関連の分野は、コロナ禍で一時的に高まった住宅リフォーム需要が減少したことや新設住宅着工戸数の減少により「鋳物ホーロー浴槽」の販売は減少しましたが、インバウンド需要の高まりからホテル・旅館などの宿泊施設の新設や改修案件は引き続き好調に推移しており、「五右衛門風呂」及び「やまと風呂」の販売は底堅く推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は12億80百万円（前年同期比4.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、64億73百万円となり、前事業年度末に比べ37百万円増加いたしました。この主な要因は、流動資産の内、現金及び預金は1億11百万円減少しましたが、投資その他の資産の内、投資有価証券が2億13百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

負債合計は、35億42百万円となり、前事業年度末に比べ71百万円減少いたしました。この主な要因は、固定負債の内、繰延税金負債は65百万円増加しましたが、流動負債の内、支払手形及び買掛金が1億28百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産合計は、29億30百万円となり、前事業年度末に比べ1億8百万円増加いたしました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が1億46百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は45.3%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年8月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,254,919	1,143,700
受取手形及び売掛金	1,095,526	1,047,662
電子記録債権	237,071	203,876
商品及び製品	607,974	604,036
仕掛品	96,792	145,432
原材料及び貯蔵品	297,995	266,808
前払費用	2,667	993
未収入金	36	4,763
その他	998	16,142
流動資産合計	3,593,983	3,433,416
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	416,563	409,288
機械及び装置（純額）	123,397	121,737
土地	341,282	341,282
その他（純額）	80,699	116,674
有形固定資産合計	961,942	988,982
無形固定資産	2,640	1,904
投資その他の資産		
投資有価証券	1,649,345	1,862,901
投資不動産（純額）	148,110	143,768
その他	84,781	46,606
貸倒引当金	△5,150	△4,460
投資その他の資産合計	1,877,087	2,048,816
固定資産合計	2,841,669	3,039,703
資産合計	6,435,653	6,473,120

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年12月31日)	当第3 四半期会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	792,414	663,454
短期借入金	1,600,000	1,600,000
未払法人税等	17,132	11,612
賞与引当金	18,000	52,820
その他	240,678	210,678
流動負債合計	2,668,225	2,538,564
固定負債		
繰延税金負債	229,257	294,732
退職給付引当金	566,031	589,941
役員退職慰労引当金	72,562	31,925
資産除去債務	18,970	18,518
リース債務	—	10,046
長期預り敷金	59,285	59,125
固定負債合計	946,107	1,004,288
負債合計	3,614,332	3,542,853
純資産の部		
株主資本		
資本金	651,000	651,000
資本剰余金	154,373	154,373
利益剰余金	1,434,618	1,397,304
自己株式	△34,746	△34,892
株主資本合計	2,205,245	2,167,785
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	616,075	762,482
評価・換算差額等合計	616,075	762,482
純資産合計	2,821,320	2,930,267
負債純資産合計	6,435,653	6,473,120

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	3,135,837	3,055,359
売上原価	2,579,842	2,568,692
売上総利益	555,994	486,666
販売費及び一般管理費	561,558	604,396
営業損失(△)	△5,564	△117,729
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	25,389	28,895
受取地代家賃	84,211	83,969
その他	4,057	20,077
営業外収益合計	113,664	132,948
営業外費用		
支払利息	9,844	9,638
不動産賃貸関係費	17,828	17,054
その他	929	5,751
営業外費用合計	28,602	32,444
経常利益又は経常損失(△)	79,497	△17,225
特別利益		
固定資産処分益	4,172	—
特別利益合計	4,172	—
特別損失		
固定資産処分損	5,920	0
社葬関連費用	—	16,399
特別損失合計	5,920	16,399
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	77,748	△33,625
法人税、住民税及び事業税	24,512	1,481
法人税等調整額	△6,687	2,207
法人税等合計	17,825	3,688
四半期純利益又は四半期純損失(△)	59,923	△37,314

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	82,402千円	79,931千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	産業機械関連	住宅機器関連	合計
売上高			
工作機械部品	1,416,523	—	1,416,523
ディーゼルエンジン部品	287,545	—	287,545
産業機械部品	81,975	—	81,975
鋳物ホーロー浴槽	—	835,472	835,472
やまと風呂	—	112,017	112,017
その他	8,440	393,861	402,302
顧客との契約から生じる収益	1,794,485	1,341,351	3,135,837
外部顧客への売上高	1,794,485	1,341,351	3,135,837
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,794,485	1,341,351	3,135,837
セグメント利益又は損失(△) (注)	6,489	△12,053	△5,564

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第3四半期累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	産業機械関連	住宅機器関連	合計
売上高			
工作機械部品	1,280,677	—	1,280,677
ディーゼルエンジン部品	342,335	—	342,335
産業機械部品	148,286	—	148,286
鋳物ホーロー浴槽	—	791,031	791,031
やまと風呂	—	104,902	104,902
その他	3,192	384,934	388,126
顧客との契約から生じる収益	1,774,491	1,280,867	3,055,359
外部顧客への売上高	1,774,491	1,280,867	3,055,359
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,774,491	1,280,867	3,055,359
セグメント損失(△) (注)	△36,522	△81,207	△117,729

(注) セグメント損失の合計額は、四半期損益計算書の営業損失と一致しております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当社は本日(2024年11月11日)開催の取締役会において、株式会社Tコーポレーションによる当社の発行済普通株式に対する公開買付けに賛同する旨の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨する旨を決議いたしました。詳細につきましては、本日公表いたしました「MBOの実施及び応募の推奨に関するお知らせ」をご覧ください。